



薩摩川内市立水引中学校「学校だより」

みずひき

〒899-1921 鹿児島県薩摩川内市水引町7602番地1
TEL:0996-26-2104 FAX:0996-26-3908

9月号

令和6年9月17日発行



水引中ホームページ・ブログのQRコード↑

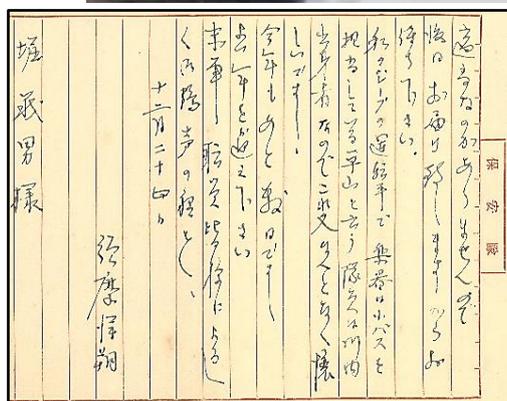
音楽でつながるオリンピックと水引中学校

校長 日高 正人

他国開催でのメダル獲得数が最大だったパリオリンピックが終わり、パリパラリンピックが8月28日から始まり、オリンピック三昧の夏となりました。何か遠い世界の話で、水引中学校とオリンピックとは、縁がなさそうですが、皆さんがよく知っている校歌を作曲した須摩洋朔（すま ようさく、1907年9月1日～2000年3月30日）氏が、開会式等にとっても縁の深い人です。令和5年の5月号でも簡単に触れましたが、今回は、新たに見つけた資料を含め、紹介します。



校歌は、自衛隊軍楽隊長であった須摩氏の歌曲に合う歌詞を昭和30年7月から9月に公募し、歌詞審査委員長之二ノ方彰川内商工高校長により、長崎県佐世保市大宮町の大串虎雄氏の歌詞が採用されました。これを12月23日に水引小学校講堂で発表会を行っています。須摩氏は、発表会には、都合がつかず参加できなかったようで、当時の堀義男校長に謝罪や生徒が行事で高らかに歌う様子を想像して皆さんの活躍を期待していることを書いた手紙が残っています（右図）。顔写真が隊服や特殊車両に乗ったものしかないので、後日見繕って送ることが書かれていましたが、写真が見当たらないため、ネットから引用加工したものを使用しています。



須摩氏は、石川県羽咋郡志賀町出身で、太平洋戦争前は帝国陸軍で陸軍軍楽大尉、戦後は陸上自衛隊で1等陸佐、退官後は武蔵野音楽大学の講師等、作曲家、指揮者、「日本交響楽団（現：NHK交響楽団）」のトロンボーン奏者として、活躍された方でした。また、「警察予備隊総隊総監部仮分遣隊」・「保安隊音楽隊」・「陸上自衛隊中央音楽隊」の創設に尽力され、これらの初代隊長を務められました。その中で、多くの自衛隊制式曲を作曲し、現在でも「大空」・「祝典ギャロップ」は公式行進曲として観閲式に、「巡閲の譜」は自衛隊の制式儀礼曲として荣誉礼に演奏され、各種ラップ譜（起床・点呼・食事・消灯等のラップ曲）は自衛隊で広く用いられています。皆さんがなじみ深いものでは、大正製薬の正露丸CMのラップ譜ではないでしょうか。（出典：フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』より引用）

東京オリンピックで音楽演出を担当した際は、ファンファーレや表彰式の国旗掲揚用に出場国の国歌を18秒ずつに編曲するなど、長さや曲調の違う国歌を同じ時間に編曲するために、大変な苦勞をされた逸話が残っています。このように、オリンピックや日本の吹奏楽界で活躍した人が、本校の校歌を作曲していることは、とても誇らしく感じます。

須摩→須藤のなぞ

私が、校歌について調べるうちに、いつの頃からか、校歌の作曲者名が「須藤」へと変わっていることに気がきました。いつから作曲者名を間違った（6年以上前から）のか分かりませんが、いたるところに須藤さんがいます。3か所以上見付けられるか、探してみてください。

作詞 大串虎雄 氏

作詞をされた大串虎雄氏の写真（右）と手紙を、学校沿革史の簿冊の中から発見しました。当時、親和銀行（現十八親和銀行）にお勤めで「此の度の御校の校歌募集に際しましては、小生の拙き歌に當選の榮を賜り、こよなき、しあわせとよるこびにたえません。（中略）生徒の皆さんの大合唱が目に見える様で、生涯のたのしい想出の一コマとなりました。」（原文）のお手紙が残っています。



PTA 愛校作業

8月25日(日)6:30から、PTA愛校作業が行われました。約50人の保護者と36人の中学生が参加し、草を刈ったり、枝を切ったり、側溝の掃除をしたりしました。おかげさまで中学校が見違えるようにきれいになりました。感謝しています。

また、運動会が5月開催となったため、愛校作業の担当が保体部から事業部へと変わりました。事業部の皆さん、準備等ありがとうございました。



後期生徒会に向けて

下記の4人の生徒が生徒会役員選挙に立候補しました。「学校をよくしたい」と志を高くもち立候補したことが、とても素晴らしいです。

2年生 奥松美織さん 花田都稀さん
1年生 桐原咲穂さん 松下優斗さん

おめでとうございます

第26回あくね洋画展

入選 ニノ宮晴琉さん 花田都稀さん
野寄雷斗さん

音楽部(小編成の部)

夏の祭典 金賞 吹奏楽コンクール 銀賞
ソフトテニス部

秋季年代別ソフトテニス大会 第3位
野間口理心さん 下山果穂さん

可愛アスリートで県陸上大会に出場した西
蘭翔太君は、見事2位に入賞しました。長崎県
諫早市で行われた九州大会にも出場し、活躍
しました。

薩摩川内子供大綱引応援旗

貞形逢樺さんが中心となり、子供大綱引応援旗を作成しました。センスあるデザインが認められ川内商工会議所会長賞を受賞することができました。



全国学力・学習状況調査 結果と分析

〈平均正答率と無答率〉

	本校	薩摩川内市	鹿児島県	全国	無答率
国語	51.0	55.0	56.0	58.4	4.2
数学	44.0	50.0	50.0	53.0	9.5

【これからの授業改善について】

全体的に、問題を正確に捉えていなかったり、何を問われているのか、答えを導き出すために必要な条件は何か等の理解が十分ではなかったりする傾向がある。問題を解決する上で、必要な情報を探し出したり、整理したりする力を育てていく必要がある。

(国語)

基礎基本の定着を図るために、新聞記事を教材として利用し、語彙力や漢字の力を付けるようにしていく。また、文章の内容を踏まえて自分の考えを持ち、相手に伝えたり記述したりする場面を授業に組み込む必要がある。

(数学)

図形領域では操作活動を通して理解させたり関数領域では式やグラフをかかせた上で特徴を考えさせたりする場面を授業に組み込む。また、思考したことをお互いに伝え合うなど対話的な活動を通して定着を図っていく。

【生徒アンケート結果について】

- 「授業の意欲」に関する項目で全国平均を上回っているものが多く、学習に対する意欲が高まっていることが分かった。
- 「起床時間の固定」「就寝時間の固定」「朝食を食べているか」の結果は、8割以上が「できている・おおむねできている」と回答していた。「自己肯定感」に関する項目の回答もおおむね良好だと言える。

日	曜	10月の行事予定
1	火	修学旅行(2年、~3日)
2	水	宿泊学習(1年、~3日) 職場体験学習(3年、~4日)
4	金	休養措置日(1、2年)
8	火	地区新人戦(~9日) 実力テスト(3年) エネルギー講話(3年)
9	水	血液講話(3年)
12	土	土曜授業 薩摩川内元気塾 小中合同引き渡し訓練
18	金	漢検
21	月	後期学級組織編成
23	水	思春期講話(3年)
25	金	文化祭りハーサル
28	月	生徒会引継総会
29	火	思春期講話(2年)
30	水	仲よし音楽祭(1、2年)